



県立奈良南高等学校

吉野さくらキャンパス(吉野学舎)

全日制課程 伝統建築科

※令和8年度より建築探究科と森林・土木探究科は伝統建築科に生まれ変わります。

吉野郡吉野町飯貝680
(近鉄吉野神宮駅から東へ1.5km)
(近鉄大和上市駅より奈良交通バス
奈良南高校吉野学舎停留所下車)



伝統建築科の学び

地域に貢献する伝統建築技術者を目指す

宮大工、木造建築士、古民家再生に関わる大工等の伝統建築技術者として社会で活躍することを目指し、地域の環境資源を生かしながら学びます。

学びのポイント

- 地域資源をふんだんに活用した学び
金峯山寺等の歴史的文化財や木材関連の地場産業
- 時間割の半分以上が専門の学び
専門的知識と実践的なスキルを身に付ける
- 最新設備を活用した学び
レーザー加工機、3Dプリンタ、ドローン等
- 資格取得で進路実現
2級建築士・木造建築士の受験資格
2級・3級技能士(建築大工)
- 専攻科建築学科への接続
卒業後、専攻科建築学科でさらなる学びができる

■関係機関・産業との連携



先輩からのメッセージ

夢の実現

私は小さい頃から大工さんに憧れがありました。進路を決める時に大工になる夢を実現したいと思い、奈良南を選びました。在学中に、電気工事士や建築大工の資格を取得し、ジュニアマイスターブロンズの称号もいただきました。これらを武器に就職活動に励み、大手住宅メーカーに入社が決められました。次は、私が憧れてもらえるような大工になれるよう頑張っていきたいと思います。



2期生 山根さん



PICK UP! 特色ある授業

豊富な専門の学びとキャリア教育

建築に関する科目と学校独自の授業「未来のたくみ育成」を中心に、「本物を見て体験する」「本物の人と接する」「本物で実践する」授業で学びます。

【取組の例】

- ・宮大工からの技術指導
- ・金峯山寺、興福寺、法隆寺等の見学
- ・文化財修理の見学・体験
- ・近隣工房の見学・作業体験
- ・古民家カフェオーナー・大工との交流
- ・複数の関連企業でインターンシップ
- ・地域と連携した課題解決型学習



伝統建築に関連する学び

木材のトップブランドである吉野杉・桧に関連した森林・木材加工等についての学習や、伝統建築土木に関連した測量等についての学習も行います。



先輩からのメッセージ

未来をつくる

入学後、測量に興味を持ち学ぶ楽しさを知りました。また、ドローンを活用した測量技術の学びから、将来最先端の技術を活用した測量に関わる仕事をしたいと思いました。そこで、小型フォークリフトや小型車両系建設機械の資格を取得し、就職活動を頑張りました。結果、希望の測量会社への内定をいただきました。測量は未来の街をつくる大事な仕事です。奈良南で学んだことを忘れず、未来に貢献できるよう頑張ります。



2期生 芳田さん

ここがすごいぞ! 地域連携

自治体や企業と連携!

建築をはじめとした土木、森林の専門知識・技術を活用し、地域の課題解決や地域産業のPRに取り組んでいます。

【連携先】

吉野町、地域自治会、林業・建設業関連団体、大和ハウス工業 等

【内容(2024年実施)】

- ・木工ワークショップ
- ・防災拠点の整備
- ・ベンチ寄贈プロジェクト
- ・クップの普及活動 など



ここにしかない部活動

木工芸部

地域の木材を活用したものづくりと、吉野杉・桧のPR活動をしています。2024年には活動が評価され吉野町長より感謝状をいただきました。



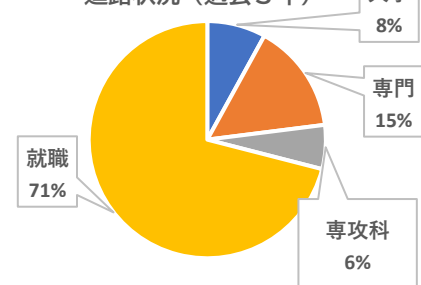
YCC部(よしのシビルクラブ)

ものづくりを通して、技術の向上を目指し活動しています。コンクリートカーヌー大会や橋梁模型コンテストに毎年チャレンジし、過去には最優秀賞を受賞しています。



進路状況

進路状況(過去3年)



就職が70%程度
学んだ事を生かして就職する生徒が多数
進学は30%程度
関連専門学科に進学する生徒も増加傾向
奈良南高校専攻科に進学する生徒もいる
※総合学科の建築・土木・森林を学んだ生徒

